

令和6年度 私情協 教育イノベーション大会 オンライン開催 発表者募集のご案内

本発表は、教育でのICT活用やその支援のあり方、環境構築について、日頃の取り組みや考えを発表いただき、参加者との意見交換を通じて、教育のイノベーションに役立てていただくことを目的として開催します。発表は「令和6年度 私情協 教育イノベーション大会」(9月4日～6日の3日間開催)の3日目に行います。つきましては、下記要領で発表を募集しますので、ふるってご応募下さい。

※募集要項は本協会 Web にも掲載しています。 <https://www.juce.jp/LINK/taikai/24happyo/>

●発表日と会場

2024年9月6日(金)

Zoom によるオンライン開催

主催: 公益社団法人私立大学情報教育協会

●発表内容

遠隔授業(リアルタイム型、オンデマンド型、ハイブリッド型など)、アクティブ・ラーニング(能動的学修)^{※1}、双方向型授業、反転授業、PBL(問題発見・問題解決型学修など)、TBL(チーム基盤型学修)、教室外の事前・事後学修^{※2}、協調・協働学修、モバイル・ラーニング、データサイエンス・AIの授業への応用、生成AIを活用した授業、VR・ARなどを活用した教育、教育効果の測定と評価(AI活用を含む)、社会人の学び直し教育など、ICT活用及びその支援の事例、構想段階・実験段階も含まれます。また、個人・グループの取り組み、大学・学部・学科などの組織的取り組みも含まれます。

※ 参考として、昨年度の大会発表内容は本協会の「教育事例等コンテンツのオンデマンド配信」よりご覧下さい。

オンデマンド配信は法人単位での申込みが必要で有料となります。詳しくは下記サイトをご覧ください。

<https://www.juce.jp/ondemand/>

<注>

※1 従来のような知識の伝達・注入を中心とした授業から、教員と学生が意思疎通を図りつつ、一緒になって切磋琢磨し、相互に刺激を与えながら知的に成長する場を創り、学生が主体的に問題を発見し解を見いだしていく学修。

※2 学生に授業のための事前準備(資料の下調べや読書、思考、学生同士のディスカッション、他の専門家等とのコミュニケーション等)、授業の受講(教員の直接指導、その中での教員と学生、学生同士の対話や意思疎通)や事後の展開(授業内容の確認や理解の深化のための探究等)を促す教育上の工夫、インターンシップやサービス・ラーニング。

●発表時間 1件20分(発表15分、質疑・入れ替え5分)

●発表資格

発表は、代表者1名で大学・短期大学の教職員とします。(同一の発表者による複数応募はご遠慮下さい)

●発表者の参加費 14,000円(10%対象の税込金額14,000円、内消費税額1,273円)

※ 加盟・非加盟校とも同額です。(共同研究者が視聴を希望する場合は、大会の一般参加申込と一般参加費が必要です)

※ 発表者は、9月4日～6日の全プログラムに上記14,000円で参加いただけます。

※ 発表者には、発表証明書を発行いたします。

●発表方法

次の何れかを選択いただけます。

① Zoomによる発表・質疑応答

② 事前に発表ビデオを作成して本協会に提出し、当日Zoomで配信・質疑応答

●申込方法と締切

Webから下記サイトの「発表申込みへ」のボタンを押し、画面表示に従って入力後、送信下さい。

申込サイト <https://www.juce.jp/LINK/taikai/24happyo/>

<申込締切> 2024年7月24日（水）必着

<発表概要>

申込みの際は、以下の「発表概要」について入力いただきますので、あらかじめ準備下さい。

- ① キーワード（自由記述、3つ以内でお書き下さい）
- ② 取組み年数（1つ選択）
計画段階・1～2年・3年以上
- ③ 発表内容（複数選択可）
遠隔授業(リアルタイム型、オンデマンド型、ハイブリッド型など)、アクティブ・ラーニング（能動的学修）、双方向型授業、反転授業、PBL(問題発見・問題解決型学修など)、TBL(チーム基盤型学修)、教室外の事前・事後学修、協調・協働学修、モバイル・ラーニング、データサイエンス・AIの授業への応用、生成AIを活用した授業、VR・ARなどを活用した教育、教育効果の測定と評価（AI活用を含む）、社会人の学び直し教育、その他（記入）
- ④ 実施分野（1つ選択）
人文科学系・社会科学系・語学系・芸術デザイン系・理工系・生活系（栄養、被服、生活経済など）・医歯薬系・看護系・体育系・情報系・学系共通・その他（記入）
- ⑤ 本文（[1]～[4]の内容を全体で1,000字～1,200字の範囲でまとめて下さい）
[1]目的、意図 [2]方法 [3]成果あるいは期待される効果 [4]今後の課題
[5]取組みの組織名称（事例が組織的取組みの場合のみ、備考欄に記載下さい）

※申込内容で当協会が取得する個人情報、下記の目的に限定して使用します。

「大学名、氏名、所属（学部、部署）」は、発表者として発表会の開催要項や本協会のWebに掲載します。「メールアドレス、大学または自宅の住所、電話番号、FAX番号」は、発表確定等の通知や今後実施する事業の案内の際に、連絡先情報として使用します。

●発表者の確定

大会運営委員会で審査の上、7月下旬に通知を予定します。発表概要が不明瞭、または発表内容が大会の主旨に沿わないと判断された場合は、発表をお断りする場合があります。

●発表用抄録（配布資料掲載用レジュメ）の提出

分量：A4判2枚 締切：8月21日（水）厳守

●発表までのスケジュール

- 発表申込締切 : 7月24日（水）
発表確定通知 : 7月下旬
発表用抄録締切 : 8月21日（水）
大会発表 : 9月6日（金）

●「本大会発表」と「ICT利用による教育改善研究発表会」の発表募集について

本協会では、ICTを利用した教育改善に関する発表を「ICT利用による教育改善研究発表会」と「私情協 教育イノベーション大会」で同時期に募集しますので、下表の発表募集内容の比較をご覧ください。

区 分	私情協 教育イノベーション大会	ICT利用による教育改善研究発表会
開催日	2024年9月6日（金）	2024年8月23日（金）
オンライン会場	Zoom	Zoom
申込者	大学・短期大学の教職員	大学・短期大学の教員
発表内容	・ICT利用による教育改善の取り組みや学修支援の取り組みなど ・計画・試行段階も可能	・ICT利用による効果的な教育改善 ・教育の改善成果 ・計画・試行段階は不可
レフリーの有無	無し	有り
授賞の有無	無し	有り

●問い合わせ 公益社団法人 私立大学情報教育協会 事務局

〒102-0073 千代田区九段北 4-1-14 九段北 TLビル 4F TEL:03-3261-2798 e-mail: info@juce.jp